

非常用電源 emergency power (source)

[簡単に]

非常用の電力供給設備

[詳しく]

外部電源を使用している装置または施設で、電力供給がされなくなったとき、停止または故障等を回避するために一時的に電力を供給する装置のことです。例えば、送電線による電気の供給が断たれた際に使用する、ディーゼル発電機などの設備を指します。

[角度を変えて]

原子力発電所では、何らかの異常により発電所への通常の電力供給が停止した場合に、発電所の保安を確保し、原子炉を安全に停止し、さらに冷却し続けるために非常用電源がきわめて重要です。

非常用電源として、小型の装置では蓄電池が使用されますが、大電力が必要な施設では素早く起動できるディーゼル発電機などが用いられます。福島第一原子力発電所事故後は、これら非常用電源がだめな時のバックアップとして、発電機を搭載した電源車を高台に配置するなどの対策がとられています。

外部電源はもとより、ディーゼル発電機などの非常用電源も含め、すべての電源が失われることは、全電源喪失と呼ばれます。

[誤解に注意]

電源車も非常用電源と考えている人もいるが、あくまでディーゼル発電機などの非常用電源のバックアップである。

[複合語]

非常用電源設備

[関連語]

外部電源 → 「炉心冷却機能」参照(p115)

ディーゼル発電機 → 「炉心冷却機能」参照(p115)

電源車 → 「炉心冷却機能」参照(p115)